

# 平成29年3月定例会議 代表質問 報告

## 【市長就任後の市政運営について】

Q 市長に就任後10年が経過するが、この間の市政運営の自己評価は？

A これまでの10年間に指定都市への移行やリーマンショックに端を発する世界同時不況、東日本大震災などさまざまな出来事があったが、着実に市政の推進を図ることが出来たと認識している。

## 【共生社会の実現について】

Q 障がい者を含めた全ての市民が安全安心に暮らせる共生社会の実現に向けた具体的な取組みは？

A 障がい者の理解促進に関するホームページの運営や、障がい者週間のつどいの開催など、障がい者に対する理解をより一層深める取組みを進めていきたい。



## 【公民館の使用料導入について】

Q 公民館の使用料導入について、市民の意見をどの様に使用料に反映したのか？また、減免規定についての考え方は？

A 各公民館運営協議会等のご意見を踏まえ、料金設定は基本方針で定める負担割合の最大限の50%とした。さらに、大きい部屋は1時間当たり500円の上限を設けた。公益性の高い活動を行う団体がその目的のために利用する場合に減免となるよう検討している。

## 【ふるさと納税について】

Q 返礼品の導入から3ヶ月が経過したが、ふるさと納税の寄付の状況と、平成29年度の取組みは？

A 本年1月末時点で約1,200件、約1,860万円の寄付を頂いている。平成29年度は返礼品を贈呈するコースの寄付金収入を2,000万円と見込んでいる。

## 公約の進捗状況について

### ①小田急多摩線の田名・愛川方面への延伸を国の計画へ位置付けます！

交通政策審議会の答申を受け、昨年8月に小田急多摩線延伸に関する関係者会議を設置し、事業費の再積算を行うとともに、収支採算性向上につながる検討を行うなど、課題解決に向け、取り組んでいる状況です。私も小田急多摩線延伸を促進する議員連盟の会長として積極的に関係機関へ要望活動をいたします。

### ②幼稚園の7割以上を新制度へ移行します！

本年も4月から1園が幼保連携型認定こども園に移行いたしました。徐々に新制度への移行が進んでおりますが、現在約3割の移行にとどまっており、目標の達成は厳しい状況です。

### ③田名地区に規模の大きい街区公園を整備いたします。

本年3月「田名四ツ谷やよい公園」が完成いたしました。3月25日には田名鼓笛隊や地域の皆様等のご参加により、オープニング式典が開催されました。ご協力頂きました地権者様に感謝申し上げます。

## 中村まさはるのプロフィール

昭和36年6月20日生まれ  
友愛幼稚園、田名小、田名中、県立麻溝台高校卒業  
昭和59年 神奈川大学経済学部経済学科卒業  
サラリーマンを経験後、コンビニエンスストアを経営  
平成15年 相模原市議会議員に初当選（現在4期目）

## 【現在の役職】

民生委員会委員、交通問題特別委員会 副委員長  
小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会長  
相模原スポーツを応援する議員連盟 副会長  
相模原市議会防衛議員連盟 幹事長

相模原市議会 自由民主党相模原市議団 幹事長  
自由民主党神奈川県相模原市中央区第五支部 支部長

## 相模原市議会議員

# 中村 まさはる

## 活動報告

発行：中村まさはる後援会  
2017年10月号



ごあいさつ

中村まさはる後援会 会長 内山 健一

## 後援会長プロフィール

出身：昭和22年 田名葛輪生まれ  
役職：田名地区公共交通整備促進協議会 副会長

中村まさはる後援会会長の内山健一です。皆様には日頃より後援会活動に、ご理解ご協力を頂き誠にありがとうございます。今後、後援会発展の為に皆様のお力添えを宜しくお願い申し上げます。

さて、昨年度はJA田名支店様のご協力により、10月に後援会主催の「市政報告会」を開催させて頂きました。多くの皆様にご参加頂き誠にありがとうございました。当日はご来賓として赤間二郎総務副大臣や河本文雄神奈川県議会議員も報告会にご出席頂き花を添えて頂きました。今後も、後援会各支部での市政報告会を始め、皆様のご意見を伺う機会を設け、今後の議会活動に活かして頂きたいと考えております。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。なお、当初6月開催のご案内を差し上げましたが、参議院選挙期間中の為、急遽日程変更した関係で、多くの皆様にご迷惑をお掛

け致しました。深くお詫び申し上げます。

今年度、中村議員の議会役職は、民生委員会委員と交通問題特別委員会の副委員長となりました。また、小田急多摩線延伸を促進する議員連盟の2代目の会長に就任されました。後援会としても小田急多摩線の田名愛川方面への早期延伸を期待したいと思います。

最後に、今年3月には中村議員の今期の公約であった「田名四ツ谷やよい公園」が完成いたしました。今後も後援会の皆様からご意見を頂き、地域の発展に繋げる活動をお願いして参ります。皆様のさらなるお力添えを宜しくお願い申し上げます。

## 相模原市議会議員 中村 まさはる

### 高田橋の右折レーンが完成いたしました！

昨年は後援会主催の市政報告会を開催したところ、多くの皆様にご出席頂きありがとうございました。今後も後援会の皆様にご指導頂きながら、地域の声を市政に反映いたしますので、引き続きのお力添えを宜しくお願い申し上げます。

さて、議員1期目当時、朝の高田橋渋滞が大きな課題となっております。渋滞解消の為には高田橋愛川側の交差点に右折レーンの設置が必要ということで神奈川県に橋の改修を求めました。その後、平成22年度に神奈川県と市が基本協定締結、平成23年度から測量地質調査を行い、本年7月13日に完成いたしました。総事業費は約6億8千万円で、基本協定により費用の2分の1を神奈川県が負担した為、相模原市の負担は約3億4千万円となっております。完成までに河本文雄神奈川県議会議員はじめ多くの皆様にご尽力頂きました。厚く御礼申し上げます。今後も地域発展の為、全力で取り組みますので、宜しくお願い申し上げます。



# 平成29年度 相模原市の予算について

平成29年度の予算規模についてですが、一般会計の当初予算は2,893億円と前年度比316億円(12.3%)増で、過去最大となりました。しかしながら県費負担教職員の給与負担等の権限移譲が282億ある為、その影響を除くと2,611億円となり、前年度比34億円(1.3%)増となります。全国の指定都市(20都市)で最も大きな予算は大阪市の約1兆6,700億円で、相模原市は20番目で最も小さい予算です。この他に国民健康保険事業や、介護保険事業など特別会計予算があり、その合計は1,979億円と前年度比41億円(2.1%)増となりました。また、下水道事業公営企業会計は282億円で8億円(2.9%)増となりました。

歳入についてですが、市税収入は1,134億円で、個人市民税が8億円の増収でしたが、昨年前半に進んだ円高の影響などにより企業収益により法人市民税15億円の減少などが影響し、2年ぶりに6億円の減収となりました。市債については権限移譲の影響額を含めて対前年度比88億円増の247億円となりました。市債残高については2,608億円の見込みです。平成20年度から5年間で市債残高は622億円増加いたしました。

たが、平成25年度からの4年間は119億円増と最近の市債発行の抑制により、残高の伸びは少なくなっております。

次に、歳出(支出)です。まず任意に削減できない義務的経費についてですが、人件費は727億円で前年度比271億円増ですが、県費負担教職員の権限移譲給与分は県が全て負担をする為、権限移譲分を除くと昨年度比8億円の減額となります。福祉・医療給付金など扶助費については817億円で、前年度比19億円増となっており、義務的経費全体で1801億円と、前年度比298億円増となり、全体の62.3%を占めます。

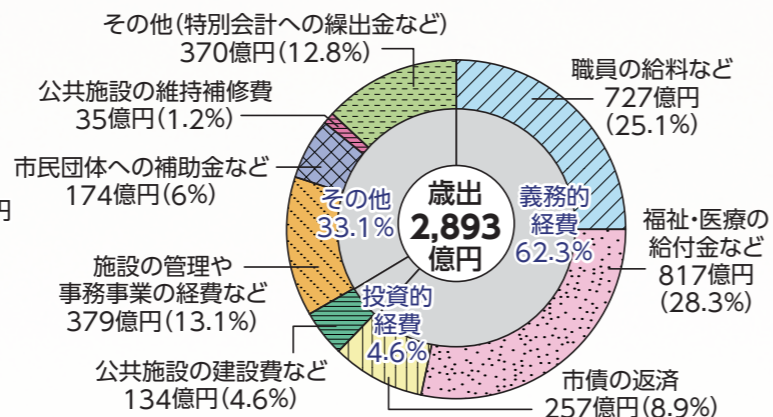
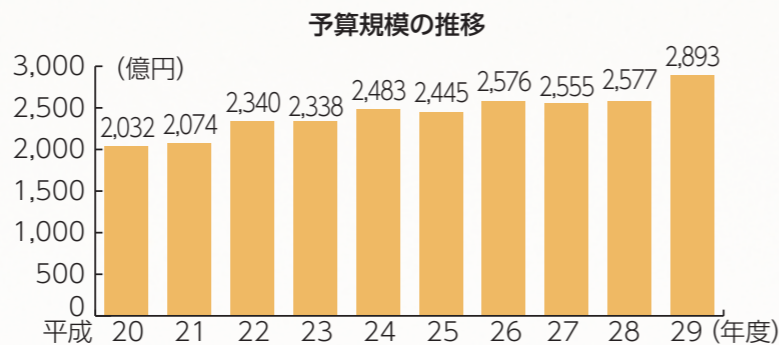
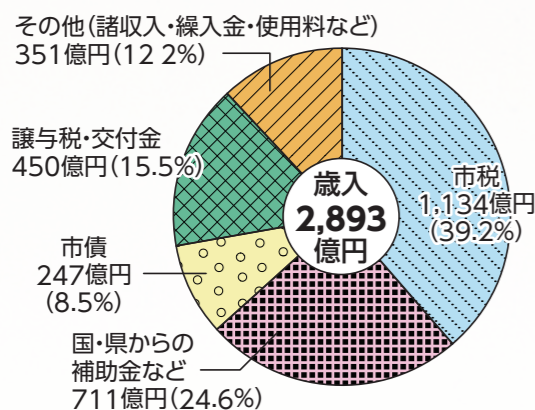
次に投資的経費ですが、公共施設の建設費などに134億円、全体の4.6%が計上されております。その他に施設管理等の経費が379億円、市民団体補助金などが174億円など、義務的経費、投資的経費以外に958億円で、全体の33.1%となります。

昨年以上に厳しい予算となっております。皆様からの税金を活かす為予算の効率的な編成となるよう、議会から提言して参ります。今後も皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

## 一般会計歳入・歳出予算額

# 2,893億円

(対前年度比12.3%増)



# 平成28年9月定例会議 一般質問 報告

## 【バス交通対策について】

Q 田名バスターミナルでの乗り継ぎに配慮したダイヤの改正に向けた検討状況は？

A 現在、乗り継ぎの課題解消に向けて、バス事業者と継続して協議を行っている。ダイヤの見直しについては路線全体の乗り継ぎ状況を踏まえながら検討している為時間を要している。今後ダイヤの改正実施について引き続き協議をしていく。

Q 地球温暖化が進む中で上屋の設置が必要ではないのか。スペースのある葛輪バス停(上り)には設置できるのではないのか？

A 上屋の設置を促進する為、バス事業者に対し補助金を交付している。葛輪バス停については現在は歩道の幅員が足りず設置出来ない。しかし、路肩部分を活用するとバスベイが狭くなるなどの問題も生じる。今後地域の方々やバス事業者の意向や交通渋滞の関係等を含め総合的に判断する。

## 【小学校給食について】

Q 4月からの給食費の値上げによる効果は

A 値上げ分については副食の購入等に充てている。野菜など一部食材が高騰しているが、柔軟な対応を図っている。

Q 地場産食材の購入を増やす取組みは？

A 出来る限り地場産の食材購入に努めている。鮮度の良さや安全安心の確保等、非常に意義があると考えている。今後も市内経済振興の為にも積極的な購入に務める。



今年から汁物の提供が始まった中学校給食

# 平成29年6月定例会議 一般質問 報告

## 【弾道ミサイルの対応について】

Q 本年になり北朝鮮から十数回に亘り弾道ミサイルが発射される異常な状態が続いている。弾道ミサイル発射時の市民の安全確保に向けた取組みは？

A 弾道ミサイル落下時の警報や市民の取るべき行動について、市ホームページやチラシによって周知を図っている。また、市内に弾道ミサイルが着弾する恐れがあるときは、全国瞬時警報システム(Jアラート)によりひばり放送で緊急放送する。



## 【大型物流施設への指導について】

Q 国道129号線上溝バイパス交差点南側の損害保険会社跡地に大型物量施設が建設されている。この施設に対する防災等災害対策や渋滞対策、交通安全対策の指導状況は？

A 敷地内に50立方メートルの防火水槽が2基あり、屋内消火栓、自動火災報知機などの設備に加え防火シャッターなどを一元管理する防災センターの設置が計画されている。渋滞対策として搬入時間や運行ルートを分散するよう、また、安全対策として出庫灯を設け歩行者に周知するよう指導している。

## 国民保護ポータルサイト 武力攻撃やテロなどから身を守るために

携帯電話又はスマートフォンで事前に確認しておきましょう。  
[http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryou/hogo\\_manual.html](http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryou/hogo_manual.html)  
 ミサイル落下時には、こちらから政府の対応状況をご覧になれます

